

静岡県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
1	4.4.0ver03	2009-07-23	乳幼児医療費請求書 母子家庭・重度障害者医療費請求書	市町村名に「浜松市」が印字されない。 市町村名に「浜松市」が印字されない。	浜松市の保険者番号変更対応。 浜松市の保険者番号変更対応。	
2	4.4.0ver04	2009-12-18	国保請求書 後期高齢者請求書	システム管理マスタ「2007」でまとめ公費を設定したのにも関わらず、公費がまとまらない。 システム管理マスタ「2007」でまとめ公費を設定したのにも関わらず、公費がまとまらない。	システム管理マスタ「2007」で6つ以上の公費を設定してもまとまるように修正。 システム管理マスタ「2007」で6つ以上の公費を設定してもまとまるように修正。	
3	4.5.0ver01	2010-04-14	国保総括表 国保請求書 後期高齢者請求書	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。 オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。 オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。 オンライン請求時の返戻対応。 オンライン請求時の返戻対応。	
4	4.5.0ver02	2010-05-25	福祉医療費CSV	「福祉医療費CSV」の新規作成。	新規作成	
5	4.5.0ver03	2010-06-01	福祉医療費CSV	ヘッダー・レコードの件数とデータ・レコードに記録されている患者データの数が合わない。	ヘッダー・レコードの件数のカウント方法を修正。	
6	4.5.0ver04	2010-09-17	国保総括表		Lucid Lynxでインストール時、アンインストール時のメッセージの文字化け対応。 Lucid Lynxで印刷した場合、マル文字がずれるのを修正。	
7	4.5.0ver05	2010-10-22	国保総括表 国保請求書 乳幼児医療費請求書	特別療養費国保の対応。 特別療養費国保の対応。 帳票様式の変更。	特別療養費国保は帳票を分けて集計するように修正。 特別療養費国保は帳票を分けて集計するように修正。 帳票様式の変更。	
8	4.5.0ver06	2010-11-26	国保総括表 国保請求書 福祉医療費CSV	同日再診がある場合、備考欄に「同日再診あり」と記録する必要がある。	open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。 open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。 同日再診は備考欄に「同日再診あり」と記録するように修正。	
9	4.6.0ver01	2011-07-25	福祉医療費CSV	月遅れ分はヘッダーレコードが分かれて記憶される。	open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。 月遅れ分は当月分のレコードに記録するように修正。	
10	4.6.0ver02	2012-05-02	国保請求書 後期高齢者請求書	平成24年4月診療分から、在宅分は別々に集計する必要はない。 平成24年4月診療分から、在宅分は別々に集計する必要はない。	在宅分はまとめて集計するように修正。 在宅分はまとめて集計するように修正。	
11	4.6.0ver03	2012-05-23	国保総括表	全国土木(133033)と全国建設組合(133298)が県外とされない。	全国土木(133033)と全国建設組合(133298)は県外とするように修正。	
12	4.7.0ver01	2012-11-14	乳幼児医療費請求書 母子家庭・重度障害者医療費請求書 国保総括表 国保請求書 後期高齢者請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応) 日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応) 日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応) 日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応) 日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
13	1.00	2013-04-18	乳幼児医療費請求書 母子家庭・重度障害者医療費請求書		プラグイン対応。 システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。 プラグイン対応。	
					システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	

静岡県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
			福祉医療費CSV		プラグイン対応。	
			国保総括表		プラグイン対応。	
					システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	
			国保請求書		プラグイン対応。	
					システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	
			後期高齢者請求書		プラグイン対応。	
					システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	
14	1.01	2013-05-20	—		プラグインでのインストール時に「101 システム管理マスタ」-「3004 県単独事業情報」の登録を行う。	
15	1.02	2014-05-27	国保総括表		平成26年4月2日以降に新たに70歳となる前期高齢者8割該当者は「70歳以上一般・低所得」欄(9割と同様)へ集計するように修正。	
			国保請求書		平成26年4月2日以降に新たに70歳となる前期高齢者8割該当者は「70歳以上一般・低所得」欄(9割と同様)へ集計するように修正。	
					設定項目はINIファイルからではなく、プログラムオプションから取得するように修正。	
			—		プラグインにおいてファイルコピー等でエラーとなった場合、不要なファイルが残っていたので削除するように修正。	
16	2.00	2014-11-10	乳幼児医療費請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			母子家庭・重度障害者医療費請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			福祉医療費CSV		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			国保総括表		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			国保請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			後期高齢者請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			—		ruby1.9対応	
17	1.03 2.01	2014-12-19	乳幼児医療費請求書		対象公費番号をプログラムオプションで設定を行えるように修正。	
			母子家庭・重度障害者医療費請求書		対象公費番号をプログラムオプションで設定を行えるように修正。	
			福祉医療費CSV		対象公費番号をプログラムオプションで設定を行えるように修正。	
			国保総括表		再印刷画面の帳票タイトルに「返戻」の追記。	
			国保請求書		再印刷画面の帳票タイトルに「返戻」の追記。	
			—		プラグインでのプログラム削除時にシステム管理マスタ「3004 県単独事業情報」の設定の削除を行う。 (注意: 2014-07-24のバッチを適用していない場合、次のプラグインでの更新時に「3004 県単独事業情報」の設定が初期状態に戻ります)	
					プログラムオプション更新対応。	
18	1.04 2.02	2015-07-17	母子家庭・重度障害者医療費請求書	主保険+難病+マル障で、他医療機関で難病の上限に達して いて患者負担がない場合、帳票に記載不要である。	患者負担がない場合は、帳票の印字対象外とするように修正。	
			—		プログラムオプショングループ診療対応。	
			—		システム管理マスタ「3004」の自動登録・削除機能のグループ診療対応。	

静岡県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
19	3.00	2017-01-20	-		日レセver5.0.0対応。	
20	2.03 3.01	2017-02-20	乳幼児医療費請求書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
					医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
			母子家庭・重度障害者医療費請求書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
					医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
			福祉医療費CSV	「保険＋保険番号683」と「保険＋保険番号283」の診療行為が別々で記載される。	合算するように修正。	
					システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
					医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
			国保総括表		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
					医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
			国保請求書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
					システム管理マスタ「2007」の公費番号の設定数増加対応。	
					医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
			後期高齢者請求書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
					システム管理マスタ「2007」の公費番号の設定数増加対応。	
					医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
21	2.04 3.02	2017-09-20	乳幼児医療費請求書	公費の助成が無い場合は記載は不要である。	公費の助成が無い場合は記載しないよう修正。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.02のみ
			母子家庭・重度障害者医療費請求書		バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.02のみ
			福祉医療費CSV	公費の助成が無い場合は記載は不要である。	公費の助成が無い場合は記載しないよう修正。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.02のみ
			国保総括表		バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.02のみ
			国保請求書		バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.02のみ
			後期高齢者請求書		バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.02のみ
22	2.05 3.03	2017-10-05	乳幼児医療費請求書	保険番号283等の患者負担がない公費との組み合わせの場合、帳票に印字されない。	公費助成の有無の判定が正しく行われるように修正。	
			福祉医療費CSV	保険番号283等の患者負担がない公費との組み合わせの場合、帳票に印字されない。	公費助成の有無の判定が正しく行われるように修正。	
23	2.06 3.04	2018-09-20	乳幼児医療費請求書	公費の助成がない場合でも記載が必要である	公費の助成がない場合でも記載するよう修正	
					修正履歴コメント削除	
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			母子家庭・重度障害者医療費請求書		修正履歴コメント削除	
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			福祉医療費CSV	公費の助成がない場合でも記載が必要である	公費の助成がない場合でも記載するよう修正	
					修正履歴コメント削除	
			国保総括表		修正履歴コメント削除	

静岡県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			国保請求書		修正履歴コメント削除	
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			後期高齢者請求書		修正履歴コメント削除	
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
24	2.07 3.05	2018-10-01	乳幼児医療費請求書	公費の助成がない場合でも記載が必要である	患者負担がない場合に印字するよう修正	
			福祉医療費CSV	公費の助成がない場合でも記載が必要である	患者負担がない場合に印字するよう修正	
25	3.06 4.00	2018-12-20	国保請求書	公費負担医療欄の法別番号が保険番号マスタの有効期間内の値と一致していない。	保険番号マスタの取得の修正。	
			—		日レセver5.1.0対応。	4.00のみ
26	3.07 4.01	2020-02-20	—		プラグインのインストール時に「3004 県単独事業情報」の標準総括表印刷指示の設定を行うように対応。	
27	3.08 4.02	2020-07-20	母子家庭・重度障害者医療費請求書	制度名称が「母子家庭等医療費助成事業」→「ひとり親家庭等医療費助成事業」へ変更されたので福祉請求書も対応をお願いします。	帳票の名称を「ひとり親家庭等医療費明細書」へ変更。	
28	5.00	2021-05-13	—		日レセver5.2.0対応。	
29	4.03 5.01	2022-08-19	乳幼児医療費請求書		ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
			母子家庭・重度障害者医療費請求書		ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
			福祉医療費CSV		ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
			国保総括表	帳票様式の変更。	帳票様式の変更。	
					ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
			国保請求書	帳票様式の変更。	帳票様式の変更。	
					ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
			後期高齢者請求書	帳票様式の変更。	帳票様式の変更。	
					ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
30	4.04 5.02	2022-10-20	後期高齢者請求書		後期高齢者8割は「9割」欄に集計(令和4年10月改正対応)	
31	4.05 5.03	2023-03-20	福祉医療費CSV		受給者番号が全角で登録されている場合、半角へ変換し記録するように修正。	